

# 近年の自転車事故発生状況 について

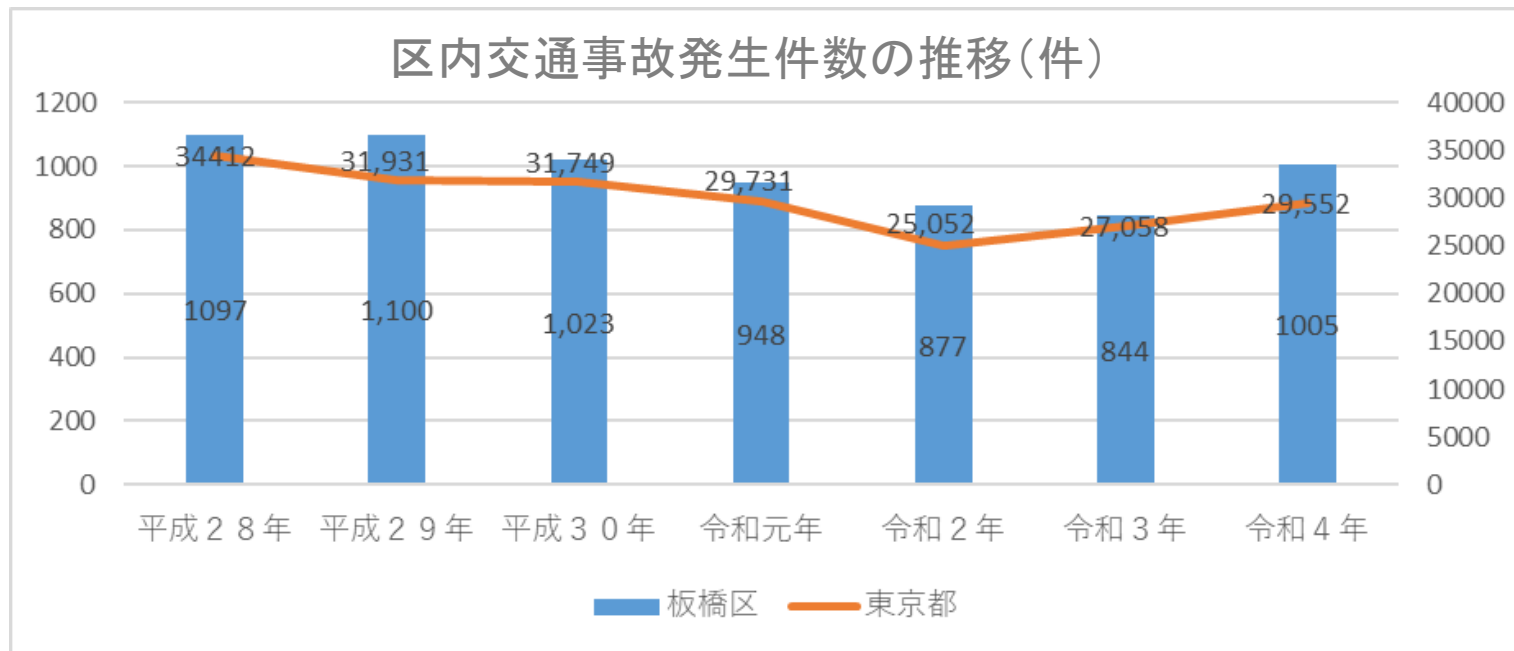
令和5年1月24日



# 区内交通事故発生状況

## 交通事故全体の発生件数は、減少傾向

板橋区軸



東京都軸

年	平成28 (2016)年	平成29 (2017)年	平成30 (2018)年	令和元 (2019)年	令和2 (2020)年	令和3 (2021)年	令和4 (2022)年
板橋区(件)	1,097	1,100	1,023	948	877	844	1,005
対前年比	△96	3	△77	△75	△71	△33	161
東京都(件)	34,412	31,931	31,749	29,731	25,052	27,058	29,552
対前年比	138	387	△182	△2,018	△4,679	2,006	2,494

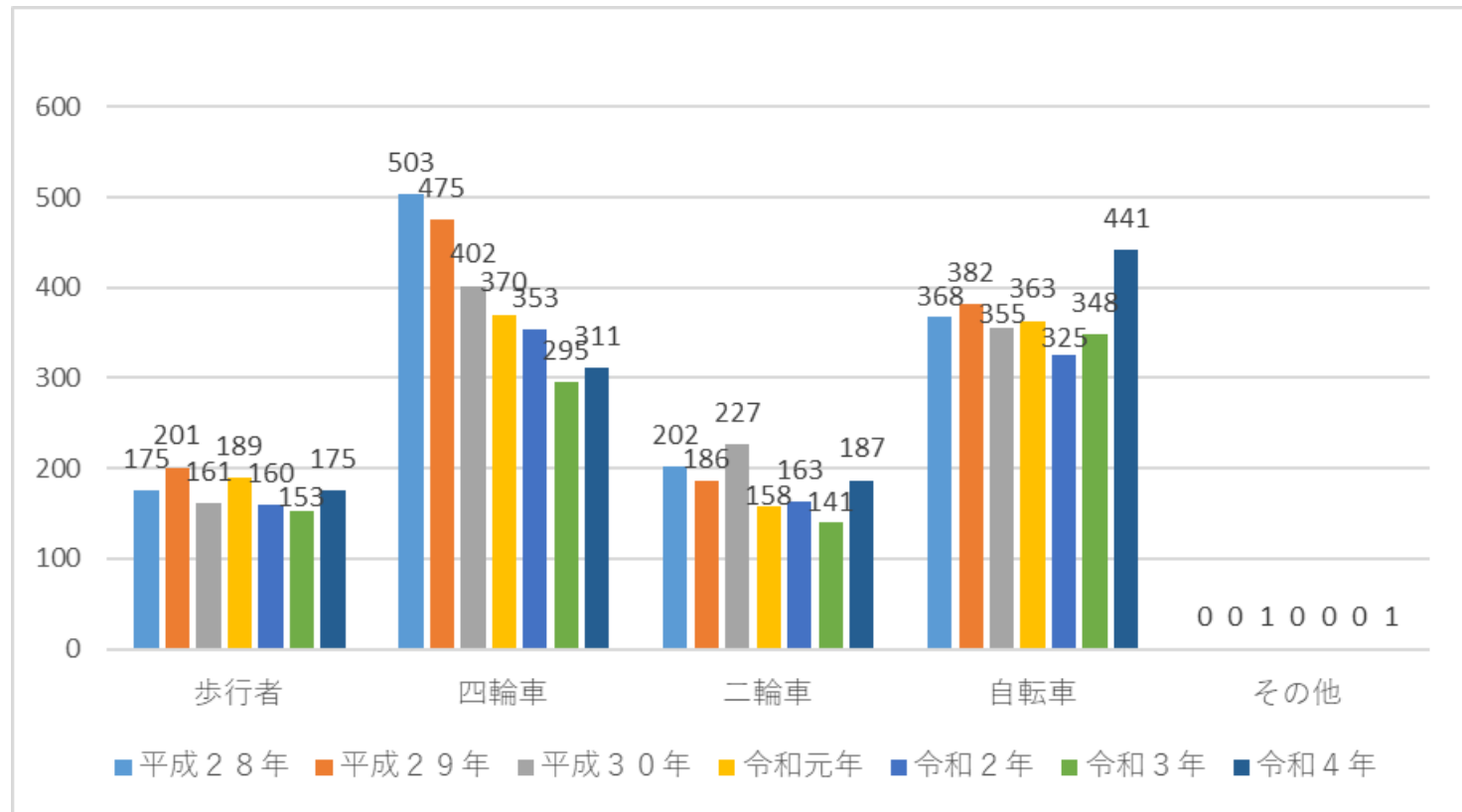
警視庁交通部発行「東京の交通事故」より



# 区内の交通事故状態別死傷者数

## 四輪車は減少傾向、自転車は増加に転じている

### 板橋区の状態別交通事故死傷者数の推移



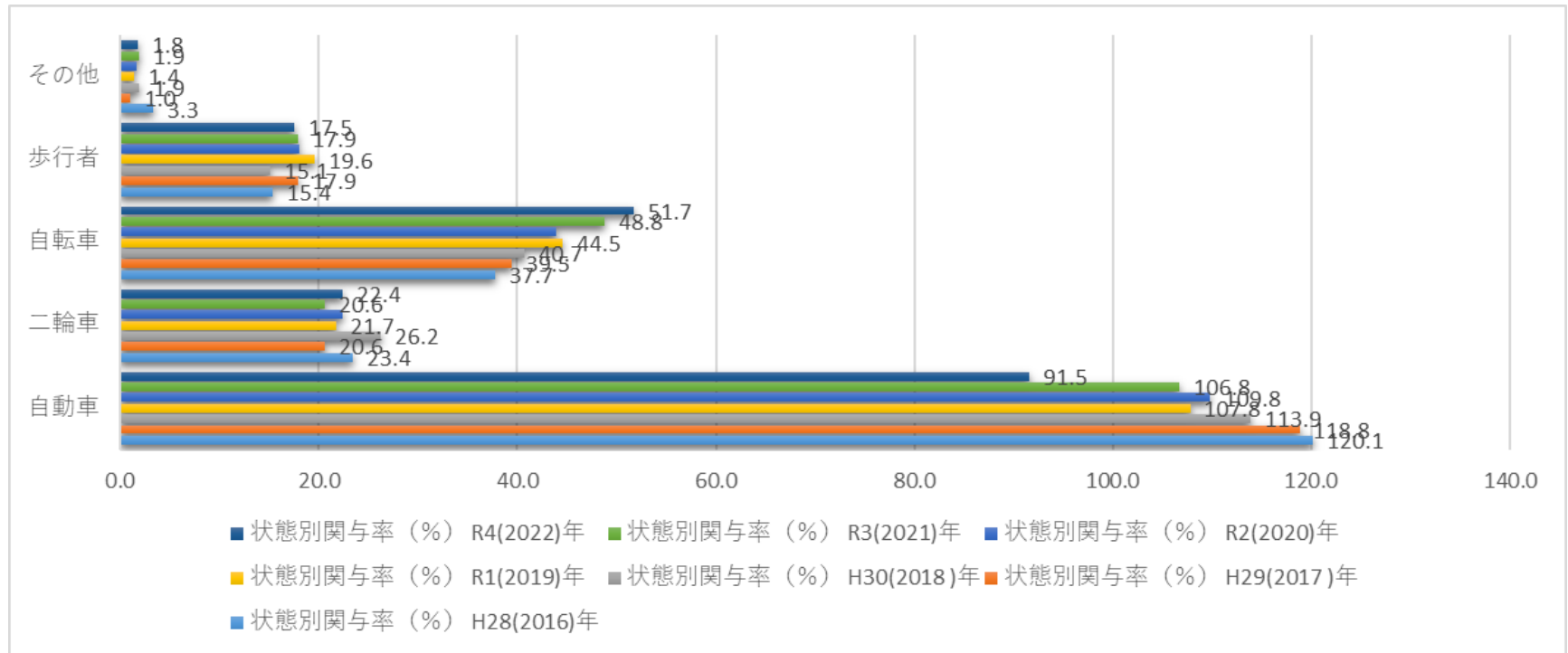
警視庁交通部発行「東京の交通事故」及び  
同部発表の「交通事故統計表(行政区別累月報)」より



# 区内の交通事故状態別関与率

## 事故全体数に対する自転車事故件数は増加傾向

### 交通事故の状態別関与率



警視庁交通部発表の「交通事故統計表(行政区別累月報)」を基に作成

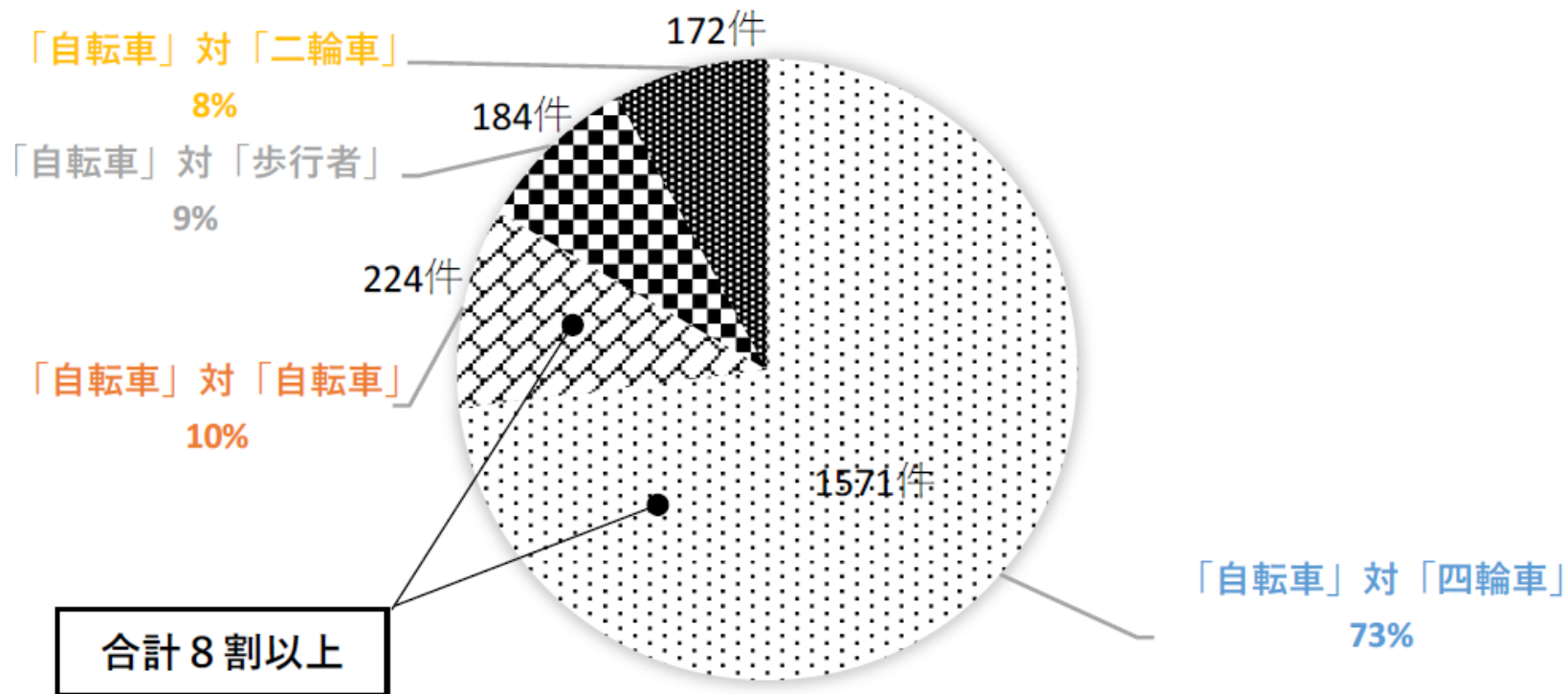
※交通事故全体に占める各種別(四輪車、二輪車、自転車、歩行者)の関与の割合を示すもの。事故1件当たりに複数当事者がいる場合は、各々カウントし、第1当事者、第2当事者ともに自転車の場合は、2件としてカウント。



# 自転車事故発生状況

自転車事故の相手方としては、四輪車、自転車、歩行者、二輪車の順に多く発生

自転車の「状態別事故発生割合」



警視庁総務部提供の交通事故統計資料を基に作成

※平成28年から令和3年までの自転車事故の相手側の各種別（四輪車、二輪車、自転車、歩行者）件数を示したもの。自転車を主体とした事故の相手をカウントしているため、「自転車」対「自転車」は1件扱い。単独事故や特殊車両、台車等のその他軽車両等との事故は除く。



# 自転車事故発生状況

自転車事故の自転車運転者年齢は

65歳以上 451件

30歳代 440件

40歳代 385件 の順に多く発生

高齢者・働く世代  
に事故が多い

平成28年から令和3年までの自転車事故における年齢別事故発生状況

事故分類	自転車乗用者年代											
	幼児	小学生	中学生	高校生	中卒～19歳	20～24歳	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上
(1) 自転車 × 四輪車	5	104	29	74	24	97	110	277	253	213	88	297
(2) 自転車 × 二輪車	0	8	6	5	2	8	11	33	29	27	9	34
(3) 自転車 × 自転車	0	5	2	21	10	33	26	85	74	67	27	98
(4) 自転車 × 歩行者	0	5	2	7	7	16	18	45	29	25	8	22
事故件数合計	5	122	39	107	43	154	165	440	385	332	132	451
	幼児	小学生	中学生	高校生	中卒～19歳	20～24歳	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上

警視庁総務部提供の交通事故統計資料を基に作成

